

地域高規格道路松本糸魚川連絡道路

長野県側ルート建設促進協議会

☆国土交通省、地元選出国會議員へ要望活動を行いました

日 時 令和6年8月8日（木）

要 望 先（敬称略）

国土交通省

事務次官	吉岡 幹夫
道路局次長	佐々木 俊一
水管理・国土保全局長	藤巻 浩之
国土交通省関東地方整備局	
地域道路調整官	木村 佳夫
河川調査官	内堀 寿美男
地元選出国會議員	務台 俊介

要 望 者 地域高規格道路松本糸魚川連絡道路建設促進期成同盟会

会長 松本市長 臥雲義尚

地域高規格道路松本糸魚川連絡道路長野県側ルート建設促進協議会

会長 大町市長 牛越 徹 副会長 安曇野市長 太田 寛

地域高規格道路松本糸魚川連絡道路新潟県ルート建設促進協議会

会長 糸魚川市長 米田 徹（代理：産業部長 五十嵐 博文）

○要望の要旨

1 長野県区間

- (1) 令和4年に事業化された「安曇野道路」の整備促進
- (2) 大町市街地、白馬村内及び現道活用区間の整備に向けた調査の支援
- (3) その他、関連する「白馬村白馬北工区」及び「小谷村雨中地区」の整備促進

2 新潟県区間

- (1) 平成31年に事業化された「松糸・今井道路」（山本橋～糸魚川IC）の整備促進
- (2) 「小滝～山本」の早期事業化及び「平岩～小滝」の整備に向けた調査の支援

○国土交通省 和田事務次官の回答

・松本糸魚川の今後の道こそまさに重要な道で、交通量も多いですし観光の為にも大事な道であります。色々とルートのお話もありましたけども、決着させて進んだとの事ですので、しっかりと進めていかなければならないと思っております。

○国土交通省 佐々木道路局長の回答

・本道路は、概略ルートが決まり事業化に向けて一步一步進んでいて全体像が見えてきた。我々としましても、しっかりとした県の取組に予算面でも国として支援していく。

○関東地方整備局 木村地域道路調整官の回答

・松系道路、長野県側ルートについて、安曇野道路につきましては、地域高規格道路補助金を活用いただいております。昨年調査設計から今年度は用地測量調査に入っており順次進めていただいている。大町市街地は1月にルート帯を公表され、今は詳細なルートを検討するための調査をしている状況かと思えます。白馬北工区については、昨年度道路改良工、今年度については物件補償に入っているという事で順次進めております。小谷村雨中地区につきましては、道路改良ですとか橋梁の上部工等の事業を引き続き推進してまいります。

○要望状況



吉岡事務次官へ要望書提出

事務局

大町市建設水道部建設課内 〒398-8601 大町市大町 3887

TEL 0261-22-0420 (内線 671) FAX 0261-23-5188

E-mail: kensetsu @city.omachi.nagano.jp